

2020年夏「おうち花火」が増加傾向 「手持ち花火」5月売上1.2倍、煙が少ないタイプ人気 #おうち時間を楽しもう 花火プレゼントキャンペーン6月1日開始

玩具花火、煙火、玩具、雑貨、菓子の企画・製造・販売する株式会社若松屋（本社：愛知県西尾市、代表取締役：佐野泰隆）は、扱う「おもちゃ花火」（※）の、店頭売上額が昨年比120%になりました。

※おもちゃ花火：花火業界では「玩具花火」と呼びますが、当社では「おもちゃ花火」と呼び、手持ち花火、地面に置いて楽しむ花火など、個々が自宅や花火を許可されている広場等で楽しむ花火のことです。

例年、手持ち花火は4月から店頭での販売が始まり、6月に入って販売個数が増える傾向にあります。しかし、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で外出自粛を続ける中、「家族みんなで楽しむアイテム」として1カ月早い5月の購入が増加したと考えられます。特に手持ち花火、煙が少ない花火など、自宅で楽しみやすいものに人気があり、比較的低価格の商品の販売数が多くなっています。



手持ち花火は火を使うことから人と人との間隔が自然に開き、“密”になりにくい「ソーシャルディスタンスなアクティビティ」です。花火を楽しんだ人からは「2カ月近く続いた“おうち時間”をいかに楽しく過ごすかの1つとして、非日常な時間にもなり、リフレッシュできた」という声もありました。

日本の花火は江戸時代享保18年の大飢饉と疫病流行の際に、慰霊と悪疫退散を祈り行った「水神祭」で花火を打ち上げた両国の花火（現在の隅田川花火大会）が最古と言われています。

このように悪疫退散への願いも込める花火は、新型コロナウイルスの流行終息を願うためにも「今年こそ花火大会の開催を」との思いはありますが、今年はほとんどの花火大会が「密を避ける」ことから、中止になっている状態です。

当社は、今年の夏は日本の伝統である花火を「おうち花火」で楽しんでいただくと同時に、個々で目の前の花火を見つめながら願いを込めてほしいという思いから、6月1日よりTwitterで花火プレゼントのキャンペーンを実施します。

<若松屋 STAYHOME 企画【#おうち時間を楽しもう おもちゃ花火プレゼント】概要>

内容： Twitterのフォロー・リツイート・アンケート回答をいただいた方、抽選で20名におもちゃ花火をプレゼント

キャンペーン期間：2020年6月1日（月）～6月8日（月）10：00

応募方法： 若松屋公式Twitterから応募 <https://twitter.com/wakamatsuya>

応募条件： 若松屋公式Twitterをフォロー、簡単なアンケートへのご回答をいただき、リツイートいただける方。
また、プレゼントした花火を自宅の庭でできる方。

当選の発表： 当選者のみTwitterのダイレクトメッセージに連絡

【若松屋について】

当社の主力商品である「花火」は、多くの人に感動と喜びを提供できる商品であり、「玩具」は子どもたちの豊かな感性を育む商品と考えています。

今後も昭和 12 年の創業からの信念である「お客様第一」に基づき、「花火」「玩具」などの商品を通じて社会貢献をすることを目指していきます。

【会社概要】

会社名： 株式会社若松屋
代表： 代表取締役 佐野 泰隆
本社： 愛知県西尾市下羽角町岩谷 56-1
東京支店： 東京都台東区柳橋 1-5-6
本社電話： 0563-52-1331
ホームページ： <http://www.wakamatsuya.tv/>
設立： 昭和 39 年（創業昭和 12 年）
資本金： 3000 万円
年商： 35 億円
従業員数： 55 名
事業内容： 玩具花火、煙火、玩具、雑貨、菓子の企画、製造、卸売

<報道関係者お問い合わせ先>

若松屋 広報事務局

担当：柴山（070-1389-0172）メール：pr@netamoto.co.jp

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788